東京信用金庫 個人インターネットバンキングにおける、電子決済代行業者との API 連携の開始について

<ご利用にあたっての操作方法(利用登録)>

- 1.外部企業のサービス画面から当信用金庫の利用登録画面へ遷移します。
- 2.契約者ID・ログインパスワードおよび、ワンタイムパスワードまたは確認用パスワードで本人 確認を実施します。



3.許可する業務・有効期限を確認し、利用規定への同意を行い、アクセスを許可します。



<ご利用にあたっての注意事項>

- ・APIサービスのご利用にあたっては、事前に外部企業のサービス利用契約および東京信用金庫 個人インターネットバンキングの利用契約が必要です。
- ・外部企業へお客さまの情報提供を停止するには、外部企業への利用停止の手続きが必要です。
- ・外部企業とのAPI連携には、有効期間が定められています。有効期間が過ぎた場合は、再度、利用登録をいただく必要があります。

APIサービスとは

APIサービスとは、家計簿アプリや会計ソフト等を取扱う外部企業に対して、お客さまの同意を得たうえで、お客様IDやログインパスワードを預けることなく、残高や入出金明細等の情報を連携するサービスです。

お客さまが外部企業のサービスを利用するにあたり、従来より安全かつ安定的に利用できるようになります。

